

# BAJA California

Enduro Park Andalusia  
- Adventure Tour -



**R1300GS**で行く  
憧れのバハ・カリフォルニア  
タフでダイナミックなルートと優雅な夜を満喫

カリフォルニアの南部、太平洋に突き出た「バハ・カリフォルニア半島」は  
BAJA1000を始めとするレースの影響で、オフロードライダーにとっては聖地とも呼べる場所。  
その壮大な半島のオフロードフィールドをBMW-GSで走るといふこの上ない贅沢。  
2022年GSTロフィーアルパニア大会日本代表である数田真吾氏による、渾身のレポート！

*Someday, beyond the horizon.03*

Text&Photo : Singo Yabuta | Photo : Enduro Park Andalusia





BMW Motorrad Longbeach 44



バハ・カリフォルニアという名称はスペイン語で下部カリフォルニアを意味しAlla California(上部カリフォルニア)と区別されている。通貨はメキシコペソ1MX\$=8・9円。ただしほとんどのところでドル支払いが可能だ。





# BAJA California Enduro Park Andalusia - Adventure Tour -



眩いばかりの海原を横目に本格的なオフロードのワインディングを楽しむ。途中ガレの急坂やサンドグラベルも絶妙に入ってきて飽きることがない。夕暮れ時になってホテルに直行するかと思いきや、まだ先の火山半島の湾へと進む。ついた先は牡蠣の養殖場。目の前で引き揚げてもらった牡蠣をライムを絞っていただく。ミネラルたっぷりの新鮮な身は甘い磯の香り。同じく香ばしい焼き牡蠣も堪能した。こういった楽しみとおもてなしをツアーに組み込んでくれているのが嬉しい。

朝のミーティングを終えると、最寄りのバハレースで有名な立ち寄りスポットへ。何百枚ものチームステッカーが貼られたカフェで休憩したら一路オフロードコースへ。いよいよこれぞメキシコと言わんばかりの背丈の何倍もあるサボテンが見えてくる。夕方はこれまで経験したことのない強風に見舞われ、直線なのにフルバンクに近いほど傾きながら走行した。なんとあまりの強風で大型トラックが横転していたほどだ。山間部にあるホテルに宿泊予定だが周辺にはガソリンスタンドがない。地元の住民が大きな携行缶やドラム缶にガソリンを詰めて現地販売している。

## DAY3

### エンセナダ〜オールドミル

## DAY4

### オールドミル〜カタピナ

この日はオンロードのみの行程だったがホテルに着いたのは日が暮れる頃になった。国境を無事越えるための地元サポーターでもあるセルジオのお世話になっていてツアー会社および、バイクショップのオーナーがBBQとタコスで我々をもてなしてくれた。

世界で最も混雑していると言われるメキシコ国境を無事通過した我々は、まだアメリカ文化が色濃く残るレストランで本格ハンバーガーを堪能した。このツアーの醍醐味はホテルやレストランの費用が含まれており、いちいち財布を出さないという点だ。実に大人の旅仕様なのである。またエンジンアは参加者が食事をしている間に各車両のタイヤのエアとスポークの緩みを全てチェックしている。まさに至れり尽くせり。

山間を越える約60kmのオンロードを越えるといよいよオフロードに入っていく。美しいワインディングのグラベルロードを淡々とこなし100kmを超えたあたりでようやく遅いランチにありつけた。ここはバハ1000レースでも休憩スポットであり地元民にこよなく愛される絶品のプリーレストラんだ。50cmほどの大きな鍋に牛しぐれが煮てあり、芳醇な香りが食欲をそそる。間違いなくこれまでに食べたプリーレで最も美味かった。

この日のホテルは海岸線沿いのリゾートホテルだ。到着するや否や、トワイライトタイムの美しい夕日に目をむける間も無くレストランでラリースーツのままビールで乾杯！この瞬間がたまらない。日中はインターナショナルGSTロフィーさながらのコースを走り、夜は高級ホテルとレストランでスタッフや仲間と談笑する。この贅沢なコントラストがEPAツアーの最大の魅力だ。

## DAY1

### ロングビーチ〜ティファナ

## DAY2

### ティファナ〜エンセナダ

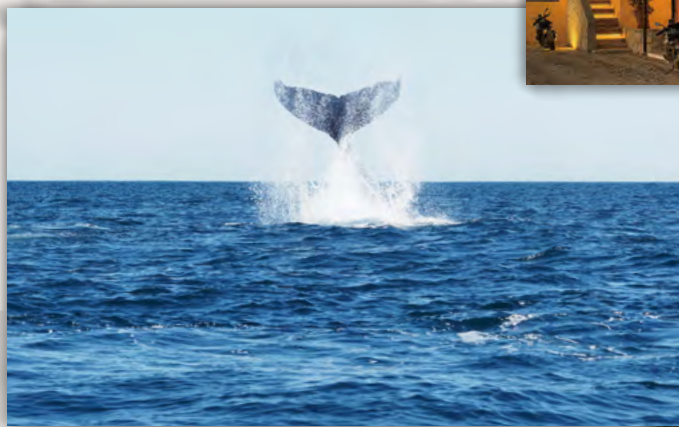
ガレの急坂やサンドグラベルなど  
変化に富んだオフロードが待ち受ける！



Someday,  
beyond the horizon. 03



## A photograph of a motorcycle museum. A red and blue Honda motorcycle with the number 1717 is displayed on a white stand in the foreground. The walls are covered with various posters, photographs, and memorabilia. A counter with a display of items is visible in the background.



ロレト・サンカルロス

この日も約300 kmほどの長い行程。気温も徐々に上がり始め、日中では30度を越えてきた。川越えは乾燥により大したことはなかったが、サンドロードがやはり技術を問われる。体力が続かなかったメンバーはスタップの先導でオンロードに切り替えてホテルに帰着。トータルでこの日が最も技術と体力を要した。明らかにアドバンスドライダー限定ルートである。



カタビナ・バイーアデロス  
アンヘレス

この日はいよいよカリフォルニア湾へ向かう。途中ふかふかサンドのリバーベッドを経由するので、覚悟が必要だ。早めに着けば2時にはフィッシュタコスで有名なレストランで昼食にありつける。ただ、深いサンドに手こずりメンバーが何度も転倒。倒れたメンバーのヘルプにも体力を奪われ、なかなか進まない。挙句にサンドを抜けたところで僕のリアタイアがバンクによりリム落ちしていた。応急で空き缶を探してガソリンを移しリム内に注ぐ。炎上の気圧ではめようとしたがはまらず。とりあえずオンロードまで出てサポートカーに来てもらう。スタップの機敏な判断でレストランにもギリギリ間に合っってことなきを得た。



に建つリゾートホテルは優雅な雰囲気でも何日でも滞在したくなる。レストランではシーフード料理を楽しんだ。気候は徐々に暖かくなり、クリスマスは早朝からビーチで泳いでいた。

## サンカルロス・ラパス

いよいよ旅も最終日。この日は早朝からボートでホエールウォッチングに行くオプシヨンがある。夜明けの湾内を進むとカモメや野鳥が何万羽と眠る島、オットセイ、ペリカンが迎えてくれた。少し沖に出ると今度は鯨の潮吹きと美しいテールを間近で見た。帰り際にはイルカの群れがボートの前や下を潜って遊んでいる。この後晴れ渡った朝日を背に最終ライディングに。

170 km のオフロードを含む全行程350 km を存分に楽しんだ。途中、スポンサー様への撮影用にクリスとメキシコスタッフのマヌエル(Manuel Montalvo)がサンドライディング、ウィリー走行で迫力の

バイーアデロスアンヘレス  
＆サンイグナシオ

この日もオフロード220kmを予定。車も走行する車道ではあるがサンドが敷かれており、常に緊張感が走る。昨日リバーベッドで苦戦したメンバーはオフロードルートを選択した。最初からどちらのルートも組まれているのが計算高い。

Baja California Sur の州境を越えると1時間の時差が生じる。日本との時差は16時間から15時間へ。

## サンイグナシオスロレト

この日はオンロードの日。ダイナミックな高低差のあるワインディングロードをなかなかスピードで軽快に走る。バハカリフォルニアで最も歴史のある教会から成り立つロレト。街の佇まいがとても美しい。リゾートで訪れる欧米人が多いようだ。

ホテルに着くと部屋に行く前に、石窯ピッツアとビールで乾杯。お決まりのスタイルだ。

スタントアクシオンが見られた。迫力の映像と美しい構図でカメラとドローン撮影を担当したケリー(Kelly Wagner)にも感謝したい。

ラバスのホテルに着き、エンジン車をオフにした後は各メンバーとスタッフで安全と健闘を讃えあい、固い握手とハグで終わる。

ホテルのレストランでは自然と酒が進み、メンバーとスタツプで深夜まで語り合った。

これからスタツフはまた北に向かつて次のグループを先導する。またこれが終われば他のツアーやインストラクター養成、そして今年にはGS Trophyもある。トロフィーと同じルートを辿るフォロージョトレイル(FJT)も控えており、クリス率いるスタツフは大忙しだ。今回のFJTはルーマニアの気候で、スロツト枠が少なく既に枠が埋まっている模様。クリスには僕たち日本人も数名なんとか枠を空けておいてくれとお願いをしておいた。

GS乗りにとっては正に夢のようなアドベンチャーツアー、EPAバハカリフォルニア。このツアーが継続されるかどうかはわからないが、腕に自信のあるGS乗りはもし機会があればぜひ参加してみたい。

BMW公認Off-road Instructor  
**藪田 真吾**



1970年京都生まれ。19歳でバイク旅をはじめ日本を3周する。ニュルブルクリンクでの走行体験を機にヨーロッパを中心に車、バイクで周遊する。2022年GSTロフィーアルパニア大会日本代表。

Touratec JAPAN公認オフロードインストラクター、BMW公認オフロードインストラクター。